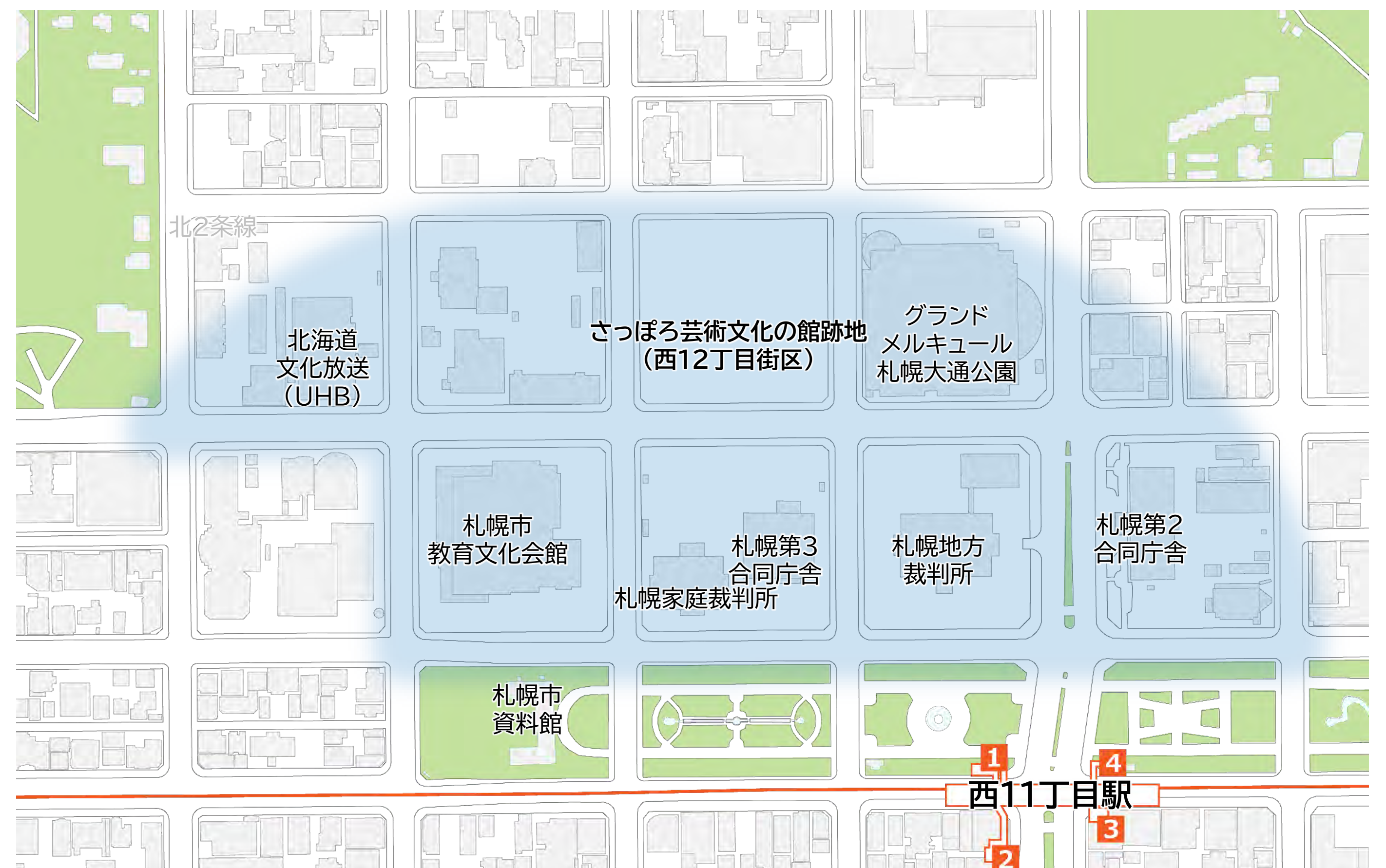


②北1条通沿道ゾーン

ゾーンの将来像（方向性）

先進的な官民連携の取組により、
新たなにぎわいや交流が生まれ、
回遊ネットワークが形成されている

北1条通沿道ゾーンの範囲イメージ



取組イメージ

①さっぽろ芸術文化の館跡地をはじめとする公共の敷地等をまちづくりに活用する

取組のイメージ

- さっぽろ芸術文化の館跡地をはじめとする公共の敷地等を活用して、みんなが集まれる広場や人々が交流できる空間をつくる。



出典：studio=LHP
市民会館跡地に建てられた複合施設
(大阪府・茨木市文化・子育て複合施設おにクル)

重視したい取組に●（青）シールを貼ってください

②歩くことが楽しくなるような歩行環境を作る

取組のイメージ

- 大通公園と周辺の施設が連動して、安心して歩ける環境や周辺を散策したくなるように、社会実験や空間づくりのルールを地域の皆様と考える。



出典：ミナミ御堂筋の会HP
道路の滞在空間化に向けた社会実験
(大阪府・御堂筋)

③まちのにぎわいを生み出すための建物ルールを考える

取組のイメージ

- 面積の広い土地の開発で、建物低層部を魅力的にする取組や新たなにぎわいを生み出すルールを地域の皆様と考える。
- エリアの発展を引っ張るような施設づくりを後押しするための、まちづくりルールを地域の皆様と考える。



出典：久米設計HP
約3,000㎡の広場とともに低層部に飲食店を整備。広場は地域の交流の場、新たな学びとチャレンジの場等多様な交流の場として利用。(福岡県・福岡大名ガーデンシティ)